

令和 2 年 度

第 1 回評議員会
(定時評議員会)
議事録

公益財団法人城北労働・福祉センター

令和2年度第1回評議員会（定時評議員会）議事録

- 1 開催日時 令和2年7月17日（金）
午前10時00分から10時47分まで
- 2 開催場所 東食健保会館 大会議室
（東京都台東区東上野2-25-8）
- 3 現在評議員数 12名
- 4 出席評議員

評議員	上野	雅宏
評議員	石川	順一
評議員	佐藤	明弘
評議員	上之原	孝
評議員	道用	光春
評議員	芦田	真吾
評議員	坂本	洋
評議員	茂原	徳雄
評議員	西川	誠明
評議員	柳沼	恵美
評議員	大西	萬里子

（オブザーバー）	理事長	山卷	毅
（オブザーバー）	監事	原嶋	伸夫
（オブザーバー）	監事	山口	真吾
- 5 定足数 7人
- 6 事務局出席者

稲見	徹	管理課長
井鍋	俊彦	事業課長
星合	光	就労担当課長
中西	剛	管理課管理係長
田村	勉	管理課企画広報係長

7 議 案

審議事項

第1号議案 「令和元年度決算に関する件」

第2号議案 「公益財団法人城北労働・福祉センター評議員の選任に関する件」

報告事項

報告事項1 「令和元年度事業報告に関する件」

報告事項2 「公益財団法人城北労働・福祉センター役員及び評議員の選任に関する件」(書面決議の報告)

報告事項3 「公益財団法人城北労働・福祉センター給与規程の一部改正に関する件」

報告事項4 「公益財団法人城北労働・福祉センター職員就業規則の一部改正に係る専決処分に関する件」

口頭報告 「山谷対策総合事業計画における当センターの体制検討に関する件」

8 議長及び議事録署名人の選任

定款第18条の規定に基づき、出席した評議員の互選により上野雅宏評議員が議長となり開会。事務局から本日の出席者について、定款第19条第1項に定める定足数を満たしているの、本評議員会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本評議員会の議事録署名人に上野雅宏議長のほか、佐藤明弘評議員、坂本洋評議員を選任し、両評議員もこれを承諾した。

9 議事の経過及び結果

(1) 審議事項

第1号議案 「令和元年度決算に関する件」

事務局より第1号議案について、報告事項1「令和元年度事業報告に関する件」とあわせて説明があり、審議の結果、満場一致でこれを承認可決した。

第2号議案 「公益財団法人城北労働・福祉センター評議員の選任に関する件」

事務局より第2号議案の説明があった。

議長から評議員を辞任した大内弘氏の後任の評議員として山下博史氏についての審議が求められ、満場一致で新たな評議員に選任された。

【選任評議員】 山下 博史

(2) 報告事項

報告事項1 「令和元年度事業報告に関する件」

事務局より第1号議案とともに、報告事項1について報告があった。

評議員より「相談者は、10万円の特別給付金について受取が出来ているのでしょうか。」との質問があった。

事務局回答

「生活保護を受けている方は別として、野宿者の方は、受け取るのが難しいということで、野宿者の支援団体が受け取れるように要請を行っているようである。」

報告事項2 「公益財団法人城北労働・福祉センター役員及び評議員の選任に関する件」(書面決議の報告)

事務局より報告事項2について報告があった。

報告事項3 「公益財団法人城北労働・福祉センター職員給与規程の一部改正に関する件」

事務局より報告事項3について報告があった。

報告事項4 「公益財団法人城北労働・福祉センター職員就業規則の一部改正に係る専決処分に関する件」

事務局より報告事項4について報告があった。

口頭報告 「山谷対策総合事業計画における当センターの体制検討について」

理事長より以下の報告があった。

- ① 東京都は、当センターが引き続き安定的に事業を行うための体制を検討した結果、公益財団法人東京都福祉保健財団と合併し、より強固な組織基盤のもとに事業を継続させるべきとの方向性を示した。
- ② 合併の時期は、令和3年4月1日を目指す。
- ③ 合併により、法人としての城北労働・福祉センターは消滅するが、当センターの事業は、そのまま東京都福祉保健財団に引き継がれる。

本評議員会の議決を証明するため、議長及び議事録署名人において署名押印する。

令和2年7月17日

議 長

上野 雅宏

議事録署名人

佐藤 明弘

議事録署名人

坂本 洋

議事録作成者 管理課長 稲見 徹